

20th  
ANNIVERSARY

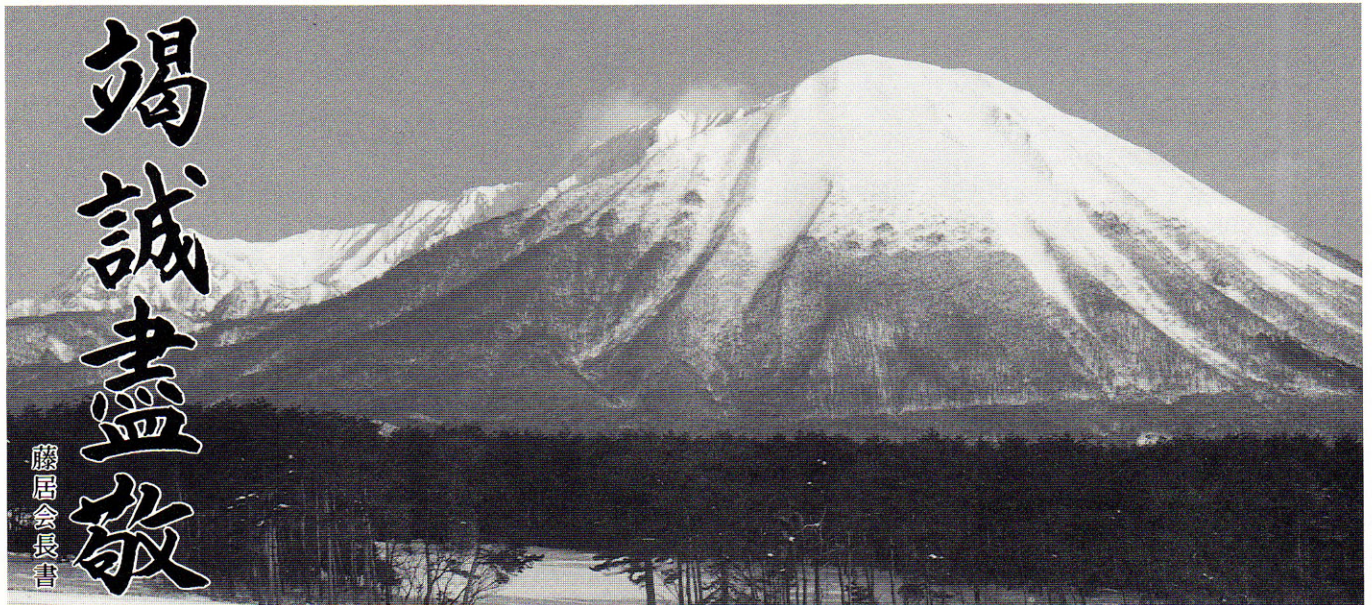
我ら歴史の糸を紡がむ

Develop Your New Stage

1995.1 No. 93

# Handsome

発行人 鳥取県西部中小企業青年中央会 会長 藤居 忠弘 編集責任者 小原 得雄 印刷所 東京印刷株



鳥取県西部中小企業青年中央会

会長 藤居 忠弘

平成7年 亥年、新年明けましておめでとうございます。  
年頭に当り一言ご挨拶申し上げます。

昨年7月に今年度西部青年中央会の会長に就任させていただき、はや6ヶ月が過ぎてしまいました。ご存じのようにバブル経済が崩壊して数年が過ぎようとしているにもかかわらず、日本経済はますます混迷の色が濃くなって参りました。長引く平成不況も、やっと僅かに明かりが見え始めてきたかと思えば史上最高の円高と、我々中小企業に係わるものにとって、特に厳しい時代になっております。

その中であって、我々西部青年中央会は今年度20周年という大きな節目を向かえ、全会員初心に立ち返り、これからの5年後10年後の青年中央会のあり方を模索すべく「中長期ビジョン検討委員会」を特別委員会として結成致しました。とりわけ、この鳥取県西部地区においては境港市を中心としてF A Z指定、ジャパンエキスポ開催等大きなイベントを抱え、鳥取・島根両県の県境を越えた行政の協力と我々経済人の力で、この山陰の地を日本中、いや世界中にアピールできたらと、新年に当って大きな夢が現実になるよう、青年中央会として勉強し、活動して行きたいと考えております。

委員会活動も軌道に乗り、これから最終的な取りまとめになっていく訳であります。各委員会におきましては、必ずしも今年度で結論を急がず、次年度以降に何かヒントを残せるように持っていければと思います。

あと半年「竭誠盡敬」の気持ちで全力投球しますので、会員の皆様、先輩諸氏より一層の応援をお願い致しまして新年のご挨拶といたします。

鳥取県中小企業青年中央会

会長 角田 茂樹

新年明けましておめでとうございます。  
激動の1994年も終わり、新しい年1995年を迎えて心新たに「今年も頑張らなくては」と誓ったところであります。思いかえしてみれば昨年の7月に県会長という思いもよらない大役を引き受けさせて頂き、何も分からぬまま半年間が過ぎていってしまったというのが正直な実感です。

昨年は各地区の青年中央会もそれぞれ20周年事業を無事に終えられ、ほっとしておられる事と思います。準備に東奔西走された各地区の会員の皆様本当にご苦労様でした。

県青年中央会の事業も、11月の中小企業全国大会(横浜)への参加、並びに経営研修会の開催という大きな事業も皆様の協力により無事終えることができました。本当に有難うございました。

残る大きな事業と致しましては2月に予定している国内研修(関西方面)、7月の県青年中央会20周年記念式典があります。

テーマとして「過去(きのう)そして未来(あした)へ」。サブテーマとして「我等、翔たかん21世紀の扉をまえに」に決定致しました。1昨年各地区より準備委員会のメンバーを選出し昨年度からは実行委員会に移して準備をしております。

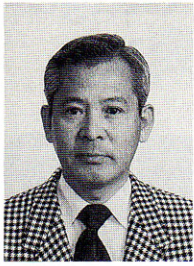
残すところ半年余りとなりましたが、各地区会員の皆様の協力を得まして無事に終わりたいと思います。

最後になりましたが会員各企業の益々の繁栄と、皆様のご健勝をお祈り申し上げます。

新年のごあいさつ



# — 20周年に寄せて —



第13期卒  
木山 三郎 氏

新年明けましておめでとうございます。本年も皆様にとって幸多き年であります様、お祈り申し上げます。

今年亥歳。猪年は卒直邁進、勤儉貯蓄の質があり後前見ずの気早にて強情我儘で大志貫徹、短気が因して衝突ありとあった。それでは藤居会長のエトは、昭和27年生まれ辰歳。龍は家や商売の守護神として広く崇められ、なかでも運勢の八方ふさがりを打ち破ると云われるのが、この八方睨みの龍です。—「八方厄除雲龍不動」と添え書きのある掛軸販売広告より。—

藤居会長の風貌を見よ。丸い体つきから温厚さ、押しの強さで青年中央会は安泰、飛躍の年となること間違いなしであろう。

20年を振り返り、過去に本年度と類似の年があった事を思い出す、第8代会長、岡田端氏の時だった

一つには会の運営方向付について執行部の諮問機関があった方が良く“正副会長経験者による特別委員会”を提案されたが1・2の会員の長老支配になると批判があり取り下げられた。若干のニュアンスの相違はあるものの、今年度新設された中長期ビジョン検討委員会が出来たろうにと惜まれる。二つには現役会員の安達嘉伸君の事故に依る御不幸があった。三つには米子青年会議所・米子商工会議所青年部とともに、西部青年経済団体連絡協議会を設立

今回は、OBの中から第13期ご卒業の木山三郎OBにお願いし、20年を振り返っていただきました。

し、県西部に初めて青年団体の交流の場が出来た。四つには今春同様選挙年で「今燃えなくていつ燃える」と松田一三君県議会出馬に大いに燃え、青年中央会の団結力を内外に示した年でした。この時、何故青年中央会が選挙を、又選挙団体ではないはずetc.を会長に向けて投げかけてくる会員も多かったが、この件について会長は、以下のように説明された。

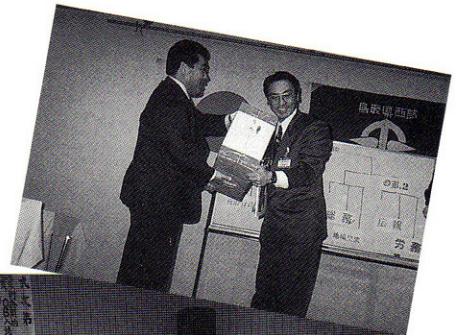
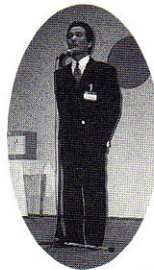
青年中央会とはどんな会なのか、どうあるべきかという、異業種交流により会員個々の資質の向上を図り、親睦を深めることである。次に、奉仕活動をするのではなく、勉強会、更に進んで地域社会に対する提言となる“東高西低の鳥取県政治経済体制の打破”とか“医大移転問題”等への取組みがある。もう一つ踏み込んで政治、具体的には選挙への取組みがある。創立当時から政治には具体的に取り組むべきとの考え方が底流にあり、選挙にあたっては、組織として候補者を推薦した。これが政治委員会の誕生の背景でもある。

そういった流れの中から松田一三選挙となった旨報告され、会員の理解を求められたのです。

会員の皆さん、選挙から目をそらすことなく真向から立ち向かおうじゃないか。「猪突猛進」は青年にのみ許される所業だと思う。

## 12月忘年例会報告

去る12月15日(金)「ホテルわこう」に於て、12月例会が行われた。小原副会長の挨拶に続いて、各委員会報告が極めてスムーズに進行し、忘年例会へと移った。藤居会長挨拶の後、有田勝徳・中央会専務理事より「青年中央会は創立の原点に立ち帰って、さらなる活躍を望みたい」との熱いメッセージを頂戴した。続いて松田一三OB会長挨拶、青戸新平・中央会西部支部長の乾杯で宴に移った。フレッシュ委員会の英知を集めた〇×クイズ(筆者などはイチコロで自席へ戻りヤケ酒?となった)、第2弾のフーセン割りゲームと大いに盛り上がった。その後中村OBの中メとともに多くの会員が雪降る朝日町へと消えていった…。勝者敗者ともに十分満足していただけたのでは? あとは写真参考のこと!!



中央会の賢い面々…?



# 味の散歩

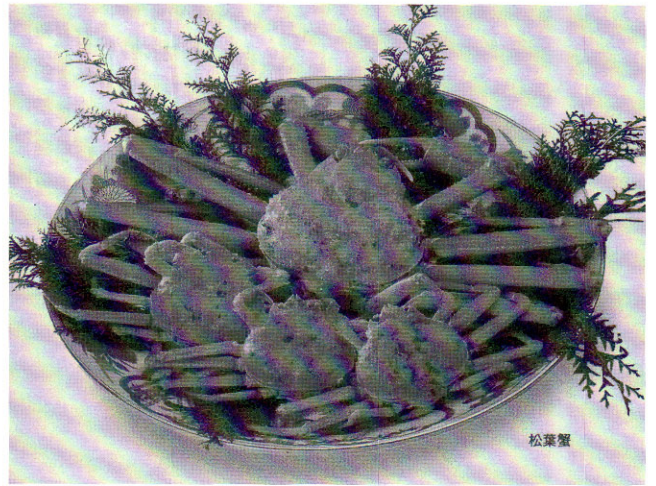
## —チャイナ・ガーデン—

冬の味覚といったら何といっても松葉ガニ。この松葉ガニがとれる地元で安くて量たっぷりとお食べさせてくれるお店を紹介しましょう。

境港市上道にあるチャイナ・ガーデンは、もともと中華料理専門店ではあるが、マスターが周りに満足できるお店がないとの事で3年前に始められ、現在は知る人ぞ知る一躍脚光を浴びるまでとなっている。私は、仕事柄カニを扱うことが多いが、商用抜きにしてこのカニ料理には大変満足している。さすが本場のカニづくしだけあって最初は、手作りのカニ味噌から始まり刺し身、焼きガニ、カニ鍋、おじや、極めつけは何といっても“甲ら酒”これが絶品！

一度食べたら忘れられない松葉ガニ料理は、解禁となる11月中旬～3月末迄 完全予約制。是非一度御賞味を！

☎0859-44-1719 境港市上道町3398  
カニフルコース ¥10,000



## 中長期ビジョン検討委員会報告 (第3回)

12月26日(月)、米子食品会館に於いて、第3回中長期ビジョン検討委員会が開催された。

今回は「委員会をいかに運営するのか」又「活発な議論の場とするために」等について、各委員会より持ち寄った様々な意見を基に討議した。

討議では、所属する委員会のテーマを十分に認識できていない会員も少なくないということから、活発な委員会活動をしていくためには「テーマ作り」が重要な要素であるということに意見が集約された。

当然のことながら、第1回目の委員会日まではある程度の委員会方針は決まっている。しかし、実際に具体的な活動をしていくための明確なテーマのしぼり込みは、2～3回、場合によっては12月の委員会までかかることも多い。

いかに早い段階で明確な事業計画を持って取組みができるかが重要な課題である。会員一人一人が、委員会で何をやっているのか不明確のままでは、活発な議論の場とはなり得ず、スムーズな運営も望めない。

各委員会では、果たして「テーマ」が明確になっているのだろうか。そして、会員一人一人はそのテーマをどれほど認識できているのだろうか。今後、その「テーマ作り」について少し掘り下げて検討していくということで第3回目の委員会を終えた。

ともあれ、各委員会が忘年委員会であったにもかかわらず、熱心にディスカッションを重ね、当委員会に多数の意見を提出されたことに対し、心より敬意を表したい。

## さわやかさん こんにちは ～鳥取りコー(株)米子支店 景川会員推薦

いく た ひろ こ  
左: 生田 博子 さん  
S44.10.26生 25才 (A型)  
入社 5年目



しば た きょう こ  
右: 芝田 恭子 さん  
S47.6.17生 22才 (AB型)  
入社 2年目

[趣味] バスケット。  
[好きなタイプ] さわやかな人。  
[嫌いなタイプ] しつこい人。  
[好きな食べ物] スパゲティ、フルーツ。

[お酒] は] カクテル、日本酒。  
[景川会員へ一言] いつまでも若くて楽しい方で居て欲しい。じゃんじゃん飲み連れて行って下さい。

[趣味] テニス、映画。  
[好きなタイプ] シブイ人。  
[嫌いなタイプ] ケチでいやらしい人。  
[好きな食べ物] ハンバーグ。

[お酒] は] 私は酒豪です。  
やっぱり日本酒が一番！  
[景川会員へ一言] その独特な魅力でいつまでもステキなオジサマで居て下さい。いつものセリフは聞きあきましたよ!!

(景川会員から二人に一言) 営業と言う仕事柄夜遅くなる事は多いのですがイヤな顔もせず彼とのデートも断り？自分の仕事を最後までやってる2人の姿に、優しさの中にも力強さを感じます。



## 妻の本音

### 「私の夫」 松岡一枝

皆様、初めまして、松岡晃の本妻です。夫の事を本音で書いて下さいという事ですので、本音で書きましょう。離婚になるかも…。ほらね、今夜もおそいです。まだ帰って来ません。朝から夜まで、本当によく働くんですよ。特に、5時から男なので、夜になると目がキラキラ輝やいて、今も、朝日町をさまよっているんじゃないかしら…。酒と女が大好きで、朝帰りもしばしば。そして、夫婦げんかも、しばしば。我家はいつも“母子家庭”です。たまには早く帰ってこいよー!!。私も不

倫しちゃうぞ!!。だけど家に帰れば、子供みたいに甘えるし、キリッとしたPTA会長に変身するんです。休日には、農業のおじさんになって一生懸命働いて汗水流しているたのもしい夫で、家族の大事なお父ちゃんなんです。私の誕生日には毎年花をプレゼントしてくれたり、旅行にもつれていってくれるやさしい、ロマンチストな主人なんです。

お父ちゃん、酒も飲みなはれ、女と遊びなはれ、だけどいつも心の中で、家族の事を忘れないでね。いつまでもかわいい夫、憎めない夫でいてくださいね。私もかわいい妻でいたいです。



## 聞いてごしない Part 8

### 「時間延長ボタン」

1994年が終わりを告げ、1995年が始まった。新年を迎える毎に、加速感が増していくように感じるのは何故だろう。あと何回新年を迎えるのだろうかと考えながら、時の大切さに新たに気付く。

この世で、「時」ほど万人に平等なものはない。それが分かっているながら、時折私は、「時」を弄ぶことを想像し、ひとときだけ心豊かな気持ちになることがある。もし、人間に予め100歳まで生きる時間が等しく用意してあったとして、思うがままに自由に時間を使いこなせるのだとしたらこれほど楽しいことはない。

若かりし頃、恋人との楽しいひとときがもっと長く続くようにと、「時間延長ボタン」を押す。朝、起きるのが辛い時、「聞いてごしない」の原稿締め切りに追われている時、休日を他人の何倍も楽しみたい時等、「時間延長ボタン」を押せばいい。しかし、上手に配分して使わないと、無駄遣いが過ぎて、20歳位で寿命が来てしまうなんてこともあるだろう。チビリチビリ使うのもいいかも…。しかし、ここまで考えてみて、「待てよ?」と思うのである。彼女と幸せな時を過ごしている最中に、「時間延長ボタン」を押したとしても、彼女が押さなかったら…。目の前の彼女が猛烈な勢いで老けていき、みるみる醜悪な老婆に変わっていくことになるかも知れない。これではいけない。それでは、余命幾許もない病に冒され、家族が嘆き悲しんでいる場面を設定してみよう。死の直前に「時間延長ボタン」を押す。みるみる時の流れが緩やかになり、医学の進歩も相まって病気が完治するやも知れない。こりゃ嬉しい。しかし…。長い闘病生活が終わって見たら、家族はとうの昔に死に絶えてしまっていたとなると、まるで浦島太郎の世界だ。こう考えた途端、現実に戻された。

厳しい忘年会シーズンが終わった途端、新年会シーズンに入った。これも仕事と称して遊興三昧の御仁達に告ぐ。なまめかしい女性にたぶらかされて、時間の経つのも忘れて興じてみても、「時間延長ボタン」なんかどこにもないのだ。変なことを期待せず、優しい家族の待つ暖かい家庭に一刻も早く帰ろうではないか! (てなぐさみ)

1月例会案内  
日時 1月20日(金)  
場所 サンシャン平安閣  
講師 (株)BSS企画 常務取締役 井本智博氏  
演題 得するおしゃべり、損するおしゃべり

西部青年中央会の皆様、あけましておめでとうございます。平成7年の最初の例会です。1年の計は1月例会にあり、皆様多数のご出席をお願い致します。  
※出欠の有無を1月17日までに返信ハガキにてご回示下さい。

1月役員会報告  
1月定例役員会が1月11日(水)米子食品会館に於て開催される。当日の主な議題は次の通り。

- (1) 2月例会開催の件  
日時 2月14日(火)  
場所 平安閣  
担当 観光流通委員会
- (2) 県青中国内研修参加の件
- (3) 新入会員募集の件
- (4) 県会議員立候補推薦状交付の件

※尚、詳細については各委員長までご照会下さい。

### 厄落としの会 案内

- (1) 日時 平成7年1月22日(日)
- (2) 集合場所 菊乃家(皆生) AM10:30 集合
- (3) 祈祷神社 勝田神社 AM11:00

編集後記  
新年明けましておめでとうございます。残すところあと半期。差し当っては3月のパネルディスカッションに向け力を入れねばなりません。その前に推薦資格の有る会員の皆様、25周年いや30周年まで居る若輩会員の為にも何卒フレッシュ会員の勧誘をよろしくお願い致します。(YN)